

高いコストパフォーマンスを誇るbit-driveのセキュリティサービスを導入し、社内のセキュリティ対策を強化。



情報システム部
課長
白保 英樹さま



情報システム部
係長
新井 和成さま

東京電機産業株式会社 さま

創業：1946年 / 従業員数：500名

横河電機の総合代理店として、計測・制御・分析・ネットワーク関連商品やシステムの提供をはじめ、自社ソフト開発も含めたシステムの提案から導入・メンテナンスまでを手掛けるトータルソリューションプロバイダ。

導入商品

ネットワークサーバーバック / マネージドVPN"ダイナミックリンク"
ファイバーリンク premium IP8 / ファイバーリンク pro IP1
ファイバーリンク light IP1 / ADSL light フレッツタイプ IP1 / スпамチェックゲートウェイサービス
ウィルスチェックゲートウェイサービス / 携帯Webメール"mobile <モフィス>"

課題

多数の社員に対して頻繁にウィルスメール、スパムメールが届いており業務に支障が出てきたため、その対応策を模索していた。

ソリューション

ウィルス対策として、bit-driveのウィルスチェックゲートウェイサービス（以下、ウィルスチェックと記す）を新規に導入。またスパム対策に関しては、サービス開始前のスパムチェックゲートウェイサービス（以下、スパムチェックと記す）をモニターとして試験導入。その成果を確認したうえで、本格導入を開始する。

● 導入の背景

Q 以前よりbit-driveの各種サービスをご利用いただいておりますが、ウィルス対策として、ウィルスチェックを導入された経緯についてお聞かせください。

A ウィルスチェックを導入する前は、社内にウィルスが発生していました。社内の掲示板で社員に告知するなど注意を促し対策を検討していました。メールやネットワークの運用負荷により、全社レベルの業務・サポートに工数がかかってしまうのはもちろんのこと、ウィルス感染によりお客さまにウィルスメールを送ってしまいかねないケースなども発生し、かなり深刻な状態でした。そこで、ネットワークサービスを導入していたbit-driveの営業担当者に相談したわけです。



Q ウィルスチェックの導入に問題はありましたか？

A bit-driveのサービスに対しては、ネットワークサービスを導入していた実績もあり、非常に信頼していました。ですから、このサービスの導入に対しても抵抗はありませんでしたし、導入後の効果は予想以上でした。

● 導入してのメリット

Q 具体的な効果をお聞かせください。

A ウィルスメールは多い時期で社内のメールサーバにひと月に2万通以上も送られてきていました。しかし、ウィルスチェックの導入後は、社内PCのウィルス感染自体は激減。ウィルスのことで社内が混乱することもほとんど無くなり、たまに導入していることを忘れてしまうこともあります（笑）。業務・サポート負荷も全社レベルで軽減されました。また、費用的にも従来に比べて低コストで運用できていますので、管理面でもコスト面でも大変満足しています。

Q その後、スパムチェックも導入いただきました。スパム対策もウィルス対策同様にご苦労がありましたか？

A はい。スパムチェックを導入する前は、社員それぞれがクライアントPC単位でのフィルタリングソフトを導入して対処していました。ただ、尋常ではない量のスパムメールが届くので、正規のメールを誤って削除してしまったり、社員が一斉にメールの送受信を行う朝の始業直後には、メールサーバへ大きな負荷がかかり業務に支障をきたしていました。そこで、bit-drive営業担当者に相談したところ、まだ発売前のスパムチェックを、モニターとして試験導入してみませんか、というお話をいただいたのです。

